

新潟県議会議員

県政 けんせい

森田こうえい 通信

未来に「つなぐ！」 ふるさと胎内市と新潟県の発展のために、全力で取り組みます。

ごあいさつ

初秋の候、皆様方におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

8月もいよいよ終わりが近づき、夏の名残を感じつつも、秋の気配が少しずつ漂ってまいりました。9月3日からは中条まつりが開催されます。是非今年も、多くの方々からご参加いただき、1年に1度のこの機会を皆様と共に楽しませていただきたいと思います。

また、7月には佐渡島の金山が世界文化遺産に登録されました。佐渡島の金山は、我が国の歴史と文化を象徴する貴重な遺産であり、その価値が国際的に認められたことは、私たち新潟県民にとって非常に喜ばしい出来事です。この度の世界文化遺産登録を機に、佐渡の魅力がさらに広まり、観光や地域活性化に繋がることを期待しております。

末筆ではございますが、季節の変わり目は、体調を崩しやすい時期でもありますので、皆様どうかご自愛ください。今後とも、地域の発展のために尽力してまいりますので、引き続きのご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

森田こうえいプロフィール

- 1959年(昭和34年)8月12日生(65歳) 亥年 A型 しし座
- 胎内市北成田 農家の長男として生まれ育つ
 - 1978年(昭和53年) 県立新発田農業高等学校園芸科 卒業
 - 部活 築地中〜芝農 柔道部 インターハイに出場 柔道二段
 - 2006年(平成18年) 胎内市議会議員選挙 初当選
胎内市議会議長、議会運営委員長を歴任
 - 2022年(令和4年) 胎内市議会議員選挙 5期目の当選
 - 2023年(令和5年) 新潟県議会議員選挙 初当選

新潟県議会 自由民主党会派に所属
◆建設公安常任委員会 副委員長 ◆人口減少問題対策特別委員会 ◆議会広報委員会 副委員長
自由民主党新潟県葉たばこ耕作振興議員連盟 事務局長

令和6年8月現在

活動報告



5月23日

【第1回 胎内市商工会通常総代会】
新潟県胎内市



6月12日

【たばこ政治連盟意見交換会】
新潟県新潟市



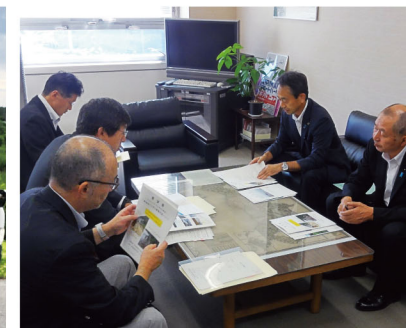
6月22日

【佐渡金山世界遺産登録推進県民会議 令和6年度総会】
新潟県新潟市



6月26日・7月18日

【胎内市内街宣活動】
新潟県胎内市



8月1日

【新潟県庁、北陸地方整備局へ要望活動】
新潟県新潟市



8月4日

【菅田川清掃活動の視察】
新潟県胎内市

発行

森田こうえい事務所

〒959-2642
新潟県胎内市新和町2-4
アライビル 1F

TEL: 0254-28-8987
FAX: 0254-28-8953

印刷所:
株式会社 須貝印刷

未来に「つなぐ！」

○農と食・職を「つなぐ！」 **農業支援**

○生命財産を「つなぐ！」 **防災減災の推進**

○海を「つなぐ！」 **海岸の環境保全と活用**

○暮らしを「つなぐ！」 **子育て支援**

○手に手を「つなぐ！」 **福祉の充実**

○産業を「つなぐ！」 **地域産業の振興**

県議会報告

令和6年6月 定例会



令和6年7月1日 一般質問（抜粋）

農業問題について

Q 本年4月及び5月の月間降水量は、昨年同時期と比較しても少なく、昨年度に引き続き水不足となることが懸念される。特に、天水田においては深刻な被害を引き起こすことが懸念されることから、今夏の水不足を想定し、先手を打った対策を行うべきと考えるが、知事の所見を伺います。

A 今夏の水不足対策についてであります。昨年の記録的な高温・渇水を受け、県では、今後の高温・渇水を想定した対策として、令和5年12月補正予算を措置し、高温・渇水の影響の少ない作物への転換などを支援してまいりました。

また、本年は、この冬の少雪に加え、4月・5月の降水量が昨年と比べ少ない上に、6月も梅雨入りが遅れたことなどから、今後の水管理が重要な時期の降雨の状況次第では、農作物等に被害が発生することを懸念しております。

このため、県では先月、地域振興局を参集し渇水対策会議を開催するとともに、農業者や関係機関・団体に、地域内での用水の有効利用を呼び掛けたところです。

引き続き、今後の天候を注視し、迅速かつきめ細かな管理情報の発信や、必要な対策を速やかに実施できるよう、緊張感をもって農作物等の被害防止対策に取り組んでまいります。

Q 「和牛のオリンピック」と呼ばれる全国和牛能力共進会が5年に1回、全国持ち回りで開催されている。この共進会には「高校生及び農業大学校の部」が設けられており、全国から畜産を学ぶ生徒が参加していると聞く。本県の4つの県立農業高校においても、畜産を学ぶコースが設置され、授業の一環として実際に牛などを育てていると承知しているが、生徒のモチベーションを高め、将来的な畜産業への就業につなげるため、これらの学校に対し、同共進会への積極的な参加を促すべきと考えるが、所見を伺います。

A 当該共進会は5年に一度開催される権威ある大会であり、高校として和牛を出品し、受賞を目指すことは、生徒の意欲向上や将来の就業につながるものと考えております。

高校の部は令和4年の前回大会に創設され、牛の外観に加え、生徒が牛を正しい姿勢に保つ技術などが総合的に評価されることから、出品には様々な準備が必要であると考えております。

このため、本県の農業高校の参加に当たっては、教育委員会と農林水産部が連携し、どのような教育環境を整える必要があるのかなど、先進地視察等を通じて、検討を進めてまいります。

県政の諸課題について

Q 県立坂町病院の売店が3月29日をもって閉店した。売店閉店後、飲料や食品の自動販売機が設置されているものと承知しているが、来院者や入院者からは、利便性が低くなったとの声を聞く。売店や食堂などの利便施設は、病院利用者やそこで働く職員にとっても必要不可欠なものであると考えるが、所見を伺います。

A 議員ご指摘のとおり、坂町病院の売店は、令和6年3月29日をもって閉店となり、当面の対応として、飲料や食品の自動販売機を設置しておりますが、病院利用者、特に、入院患者の皆様の利便性が低下している状況が続いております。

このため、現在、新規出店を計画する事業者と、今年9月頃の売店再開に向けて調整を進めているところです。

売店等の利便施設は、患者の入院生活や職員の勤務等を下支えする必要な施設であり、今後とも、各県立病院においては、利用者の利便性に十分に配慮した運営を心がけてまいります。

Q 昨年8月、北信越国民体育大会ライフル射撃競技会が県立胎内ライフル射撃場で開催されたが、射撃場建屋内の温度が38度を超え、競技中に体調を崩す選手もいたと聞く。近年の酷暑や射撃競技における服装の特殊性に鑑み、他県の射撃場においては、新設既設を問わず、エアコン設置が進められているとのことである。大会での上位入賞を目指し日々練習に取り組む選手のためにも、早急に対応すべきと考えるが、所見を伺います。

A 議員ご指摘のとおり、ライフル射撃競技の特殊性を踏まえると、近年の酷暑は選手にとって負担が大きいものと認識しております。

県といたしましては、選手が安全・安心な環境下で練習や競技を行うことができるよう、エアコン設置を含めた熱中症対策について、競技団体である新潟県ライフル射撃協会、管理・運営委託先の胎内市と協議してまいります。

Q イノシシの生息範囲は徐々に拡大しており、胎内市においても、イノシシが田植え後の田んぼに侵入するなど農作物に対する被害も発生している。イノシシによる農作物への被害防止に向けた県の取組について伺います。

A イノシシによる農作物の被害は、以前から被害防止対策に取り組んでいる中越・上越地域では減少傾向にありますが、生息域の拡大により、これまで被害が少なかった下越・新潟地域で被害が増加していることから、県全体の被害額が高止まりしている状況にあります。

このため、県では、イノシシによる被害が拡大している市町村等に対して、捕獲技術を習得する研修会への積極的な参加を呼び掛けるとともに、電気柵を活用した被害防除の取組などを支援しております。

また、より効率的な捕獲を進めるため、県が市町村間をコーディネートする役割を担い、県猟友会等の協力も得ながら、市町村域を越えた広域的な捕獲を進めるなど、イノシシによる農作物被害防止にしっかりと取り組んでまいります。

Q 6月18日、胎内市内で捕獲されたイノシシで豚熱の感染が確認された。本年度に入り、胎内市での事例を含め4件の感染が確認されているとのこと、養豚業者からは、イノシシの媒介による豚熱の感染拡大を懸念する声も聞かれる。養豚場での豚熱の発生予防に対する県の取組について伺います。

A 令和2年4月に県内で初めてイノシシでの豚熱の感染が確認されて以降、これまでに15市町で感染が確認されており、県内の養豚場においても、いつ発生してもおかしくない状況にあるとの強い危機感を持っております。このため、県では、養豚場に対し、消毒の徹底や野生動物の侵入防止対策、飼養豚への適切なワクチン接種などを指導し、農場の防疫体制の強化に努めております。

併せて、イノシシから飼養豚への豚熱感染リスクを低減させるため、県下全域で行っているイノシシの感染状況調査の結果に基づき、養豚場への注意喚起を行うとともに、養豚場の立地場所等を踏まえた経口ワクチンの散布を実施するなど、引き続き、発生防止に万全を期してまいります。



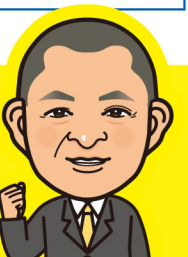
トピックス

この度、所属する委員会が変わりましたのでお知らせいたします。

- ◆ 建設公安常任委員会 副委員長
- ◆ 人口減少問題対策特別委員会
- ◆ 議会広報委員会 副委員長

任された任務を全うし、県民の皆様のお力になれるよう精進してまいります。

皆さまの声を聞かせてください。
地域の困りごとやご要望が
ございましたら
お気軽にご相談ください。



森田こうえい事務所

〒959-2642 胎内市新和町2-4 アライビル 1F
Tel. 0254-28-8987